

## エネルギープロジェクトの調査・検討状況（案）

分野の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギーは温室効果ガス排出源の大部分を占め地球環境問題と密接不可分</li> <li>・ エネルギーは国民生活や経済活動を支える基盤であるが、依然として日本のエネルギー供給は脆弱</li> <li>・ エネルギー市場の自由化と経済効率向上によるコスト低減が重要課題に</li> </ul> <p>地球環境保全（Environmental Protection）、エネルギーの安定供給（Energy Security）、市場の効率化（Efficiency）の3つのEの同時達成がエネルギー問題解決の基本的目標</p>
重点化の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギー分野においては、科学技術全体をトータルエネルギーシステムとして考えることが必要</li> <li>・ 研究開発項目と時間軸を考慮しシステム全体から見て必要な研究開発テーマを検討することが有用</li> </ul>
重点となるべき領域・項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギー源多様化技術</li> <li>・ 省エネルギー技術及びエネルギー利用高度化技術</li> <li>・ 原子力エネルギー技術</li> <li>・ 基盤的技術</li> </ul> <p>※以上の重点4領域の中で重点化の考え方に基づいて今後5年間で優先度が高いものを抽出</p>
備 考	